



SUSTAINABILITY

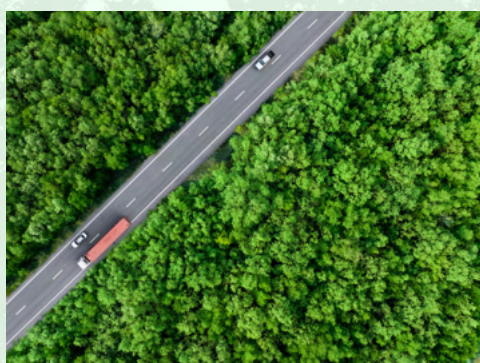
SGM は
「持続可能な社会」
の実現に向けて
様々な取り組みを行っています

SUSTAINABILITY

SGMの“サステナビリティ”への取り組みは、

- * 持続可能な開発目標 (SDGs)
- * 温室効果ガスプロトコル (GHG プロトコル)
- * ISO スタンド

に従って行われています。またこれらの活動に関しては信頼性の高いデータを証明するため、第三者機関の協力の下でたえず監査を行いながら実践をしています。



サプライチェーン

私たちの製品は多くの部品により構成されるものが多く、その為にサプライチェーンも多岐にわたります。私たちはこれらのサプライチェーンに対し、“紛争鉱物”が使用されていないこと、人権が尊重されていること、製造から輸送に至る過程で生じる炭素排出量が可能な限り抑えられていることを確実にする事に取り組んでいます。また、全ての新規のサプライヤーに対しては ESG (Environment/Social/Governance) に関する声明を求めています。



ライフサイクルアセスメント LCA

ライフサイクルアセスメント (LCA) は、製品の製造や輸送等を使用されるエネルギーや材料、環境に排出される廃棄物などライフサイクルの全体を特定しその環境に対する負荷の評価を行い、環境改善に影響を与える機会を評価・実施するための包括的・客観的なプロセスです。

2023 年以降に設計される全ての製品について LCA を実施しています。

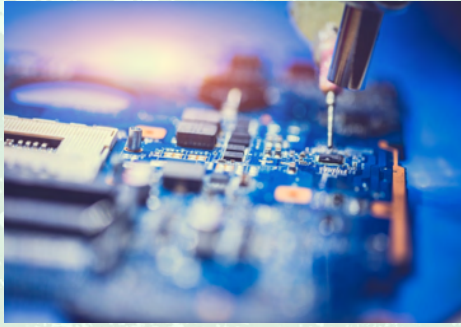


電力・エネルギー

2023 年末までに、SGM はデンマーク本社及工場 (HQ)、USA フロリダ州にあるアメリカオフィス、そしてイタリアポルデノーネのオフィスにおいて 100% 再生可能な電力エネルギーによる運営を実践します。

デンマーク HQ は風力タービン発電、USA はフロリダの太陽光発電パネルによるものです。またスカンジナビア地域における現地のサプライチェーンでは再生可能なエネルギーの大部分又は全てを使用してコンポーネントを製造しています。これにより、サプライチェーン排出量におけるスコープ 2 の温室効果ガス排出量の大幅な削減に貢献しています。また SGM HQ では、再生可能エネルギーのみを使用し、そのエネルギー減を支援していることを示す原産地保証を行っています。





再生可能性・修理可能性

SGM は、修理可能性に関して長い歴史を有しております。

我々の製品は、信頼できる業界をリードするサプライヤーから調達した部品を使用して設計されており、ほぼ全ての製品を部品レベルで修繕し持続的に使用することが可能です。これは SGM 製品を長く使用できることを意味しており、使用不能 = 廃棄という事態を防ぐことに大いに役立っています。

さらに、SGM ReNew プログラムという SGM 製品の製品サイクルを追跡、認証、修復するための工場管理スキームがあり、SGM 製品の長期的な持続可能性を高めています。



炭素削減

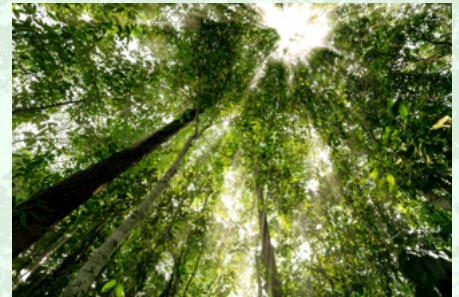
製造及び輸送の両面での二酸化炭素排出量を削減する為、現地サプライヤーとの共同生産を積極的に行なっています。その多くはデンマークや周辺スカンジナビア地域のもので、これにより輸送によって生じる二酸化炭素排出を大幅に削減し、また再生可能エネルギーで製造された部品を継続的に増やしています。

SGM は、温室効果ガスプロトコル (GHG プロトコル) によるスコープ 1, 2, 3 それぞれの温室効果ガス排出量の算定に取り組んでいます。

この事により、私たちはバリューチェーン全体の排出量を把握でき、いつでも削減の機会があるかの焦点を当てることがたやすくなります。更に私たちは第三者機関と協力して事業活動を監査し、「キャップアンドトレード」制度による炭素排出枠の購入を通じてその削減に貢献することを実践しています。

これは単に一般の企業が行う典型的で自発的なカーボンオフセットなどではなく、政府によって規定された制度上での炭素排出枠の購入であり、即ち定量化可能である事を裏付ける二酸化炭素排出量の削減目標として掲げられるものであります。

SGM の二酸化炭素削減ポリシーの次回改訂においては、大胆かつ達成可能な段階を踏んだ排出量削減を行い、最終的には排出量ゼロにするための目標を設定する予定です。



資源・リサイクル

SGM では可能な限り、製品に使用するアルミニウム押出材や金型等を提供可能なサプライチェーンパートナーを利用してしています。2023 年以降に設計された製品は全てリサイクルされたアルミニウムを使用しています。また 2023 年までに FSC 認証を取得していない段ボールの梱包資材としての利用を廃止します。

我々は梱包資材のサプライヤーと協力し、出来る限り持続可能な材料を使用する一方で、輸送中に製品が十分に保護されるようにしています。



製品設計

SGM は信頼性と再生可能性を第一に考慮して製品の開発・設計を行なっています。

SGM 製品は部品の交換や再調整・修繕によって長きにわたり利用可能なものとなっています。最新の SGM 製品の開発・設計においては、“ゆりかごからゆりかごまで (Cradle-to-Cradle)” 認証におけるバージョン 3 で使用が禁止されている有毒な接着剤や化学物質等を排除、又は代替品を使用する事を進めています。

更に可能な限り低体積炭素の素材や原材料を積極的に採用しています。



ソーシャル・バリューチェーン

信頼できるサプライヤーとの強い協力関係の下、良好なバリューチェーンを築くことを目指しています。我々は、人間福祉と社会資本の促進に対する取り組みを示す ESG ポリシーを表明しているサプライヤーやパートナーとの連携を増やしています。サプライチェーンに留まらない、バリューチェーンという評価を通じて我々の事業活動が社会に与える影響がさらにプラスとなることを確実にしていきます。



ガバナンスと事業活動

SGM は本社のあるデンマーク・オーフスのコミュニティと共に、恵まれない市民、困難を抱える若者や難民の統合等の活動に積極的に参加しています。また SGM は労働組合に関連するガイドラインに従っています。そして私たちは思いやりのある職場環境や慣行を提供しています。事業所内での過度な騒音や周辺地域への迷惑とならないように常に注意を払っています。また、地域社会への教育や研究目的のために製品の寄贈などを行っています。



基準と業務

SGM は、国連グローバル・コンパクトの 10 の原則 (the Ten Principles of the UN Global Compact) にも取り組んでいます。これは人権の保護や不当な労働の排除、環境への対応、腐敗の防止といった、健全なグローバル社会を築く為の最も大きなサステナビリティ イニシアチブです。

また我々は現在、ISO9001、14001、14064 を導入するためのリソースを拡大しています。第三者機関と連携し、炭素排出量や環境への負荷を定量化する取り組みを行っています。



SGM LIGHT A/S Sommervej 23, 8210 Aarhus V, Denmark
株式会社 SGM JAPAN 東京都世田谷区用賀 2-14-11 ブリュンヒルデ 101